

問1 大航海時代において、スペインがマゼランの西回り航路による遠征を支援した歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)

1. 十字軍の失敗以来、衰退していたキリスト教の勢力を回復させるために、アジアに強力なキリスト教の同盟国を探すため
2. ポルトガルが確保していたアフリカ南端を回る東回り航路に対抗し、アジアの香辛料産地への独自ルートを確保するため
3. アメリカ大陸の広大な銀鉱山を開発し、国内で不足していた通貨を増産するための輸送路を確保するため
4. 地中海貿易で独占的な地位を築いていたイタリアの都市国家から、香辛料の輸入権を直接奪い取るため

問2 景気が良い状態である「好況」の時期に見られる経済現象の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)

1. 消費者の購買意欲が低下し、市場に出回る商品の量が抑制される。
2. 物価が継続的に下落し、企業の利益が圧迫されることで賃金が下がる。
3. 企業の売上が減少するため、生産コストを下げるために失業者が増加する。
4. 企業の生産活動が活発になり、雇用が拡大することで失業者が減少する。

問3 緯線と経線が直角に交わるように描かれた地図において、地図上では全く同じ面積（緯線2間隔×経線1間隔分）で示された「赤道直下の範囲」、「北緯30度から60度の中緯度の範囲」、「北極に近い高緯度の範囲」の3つを比較します。このうち、実際の面積が最も大きいものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)

1. 地図上の面積が同じであれば、実際の面積もすべて等しい
2. 北極に近い高緯度の範囲
3. 赤道直下の範囲
4. 北緯30度から60度の中緯度の範囲

問4 日本の税制度において、所得税に採用されている「累進課税」の具体的な仕組みを説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)

1. 課税される所得金額が多くなるに従って、適用される税率が5%から最高45%まで段階的に高くなる仕組み。
2. 所得が多い人ほど低い税率を適用することで、個人の勤労意欲を高め、社会全体の活気を生み出す仕組み。
3. 所得が一定以下の世帯に限定して、納めた税金を全額還付することで生活の公平性を保つ仕組み。
4. 商品を購入した際のレシートに記載される税率のように、所得に関わらず一律10%の税を課す仕組み。

問5 近畿地方の各地の気候を比較したとき、日本海側に位置する舞鶴市の降水量の特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。なお、近畿地方南部の潮岬など、台風の影響を強く受ける地域では、9月の降水量が300mmを超えることがあります。 (2022年 岩手県公立入試 類似)

1. 梅雨の時期である6月に年間最大の降水量を記録し、冬は季節風が山脈に遮られるため、雪や雨はほとんど降らない。
2. 9月の降水量は約220mm程度であり、冬季は北西からの季節風の影響で、太平洋側の地域に比べて降水が見られる。
3. 年間を通じて降水量が非常に多く、特に9月の降水量は300mmを大きく超えることが最大の特徴である。
4. 1年を通してほとんど雨が降らず、特に冬季は北西からの乾燥した季節風の影響で極端に湿度が低くなる。

問6 東大寺の正倉院には、聖武天皇ゆかりの品々のほか、西アジアやインドを起源とする文様が施された楽器や宝物が数多く納められています。このように、当時の日本に国際色豊かな文化がもたらされた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)

1. 遣隋使によって、聖徳太子が大陸の進んだ仏教工芸品を大量に輸入したため
2. 遣唐使によって、大陸の広大な交易網を通じて集まった品々や文化が流入したため
3. 平清盛が日宋貿易を推進し、宋の貨幣や香料とともに異国の文化が伝わったため
4. 足利義満が勘合貿易を行い、明から禅宗の影響を受けた宝物を持ち帰ったため

問7 南アメリカの諸国のうち、かつてポルトガルの植民地であった歴史的背景から、スペイン語ではなくポルトガル語を公用語としている国を次の中から選びなさい。 (2017年 岩手県公立入試 類似)

1. ペルー
2. チリ
3. アルゼンチン
4. ブラジル

問8 アラビア半島を中心とする西アジアの国々では、石油の輸出によって得られた豊富な資金をどのような分野に投資して、国づくりの近代化を進めていますか。その特徴として適切なものを選択してください。 (2018年 岩手県公立入試 類似)

1. 海水を真水に変える海水淡水化施設の建設や、砂漠での近代的な都市開発
2. 寒冷な気候を克服するための大規模な温室栽培施設と、重工業地帯の整備
3. 天然ゴムや木材などの一次産品を加工するための大規模な木材コンビナートの建設
4. 情報技術（IT）産業を振興するためのコールセンターの全国的な設置

問9 企業が新しい工場を建設するための資金を調達する際、銀行などの金融機関から借り入れるのではなく、自ら証券市場を通じて株式や社債を発行し、投資家から直接資金を集める仕組みを何と呼びますか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)

1. 間接金融
2. 公定歩合
3. 直接金融
4. 消費者金融

問10 北海道を東西に横断するように、日本海沿岸の石狩平野付近から太平洋沿岸の十勝平野付近までを直線で結んだとき、その区間の地形断面に見られる特徴として最も適切なものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)

1. 中央部に大雪山系などの標高2000m級の険しい山地が連なり、その両端に平野が広がっている。
2. 一箇所にだけ孤立した高い火山がそびえており、それ以外の大部分は海拔の低い平坦な土地である。
3. 中央部に大規模な盆地が存在し、東西の両端にのみ険しい山岳地帯が位置している。
4. 全域になだらかな丘陵地が続いており、標高の高い山地は存在しない。

問11 聖武天皇が遺品を納めさせた「正倉院」、足利義政が建立した「銀閣」、千利休が手がけた茶室である「待庵」、徳川家康を祀る「日光東照宮」の4つの建造物を、完成した時期が古い順に並べたものはどれか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)

1. 正倉院 → 待庵 → 銀閣 → 日光東照宮
2. 正倉院 → 銀閣 → 待庵 → 日光東照宮
3. 日光東照宮 → 待庵 → 銀閣 → 正倉院
4. 銀閣 → 正倉院 → 日光東照宮 → 待庵

問12 北海道周辺の海流と気候・産業の関係について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2019年 岩手県公立入試 類似)

1. 日本海側を北上するリマン海流は暖流であり、冬の積雪を抑える役割がある。
2. 日本海側を北上する対馬海流は寒流であり、サケやマスの好漁場を作っている。
3. 北海道の東側を南下する親潮は寒流であり、豊かな漁場を形成する要因となっている。
4. 北海道の東側を南下する黒潮は暖流であり、周辺の気温を上昇させている。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ポルトガルが確保していたアフリカ南端を回る東回り航路に対抗し、アジアの香辛料産地への独自ルートを確保するため	15世紀後半から16世紀にかけて、ポルトガルがアフリカ南端の喜望峰を回ってインドへ到達する「東回り航路」を独占していました。これに焦りを感じたスペインは、地球が球体であるならば西へ進んでもアジア（モルッカ諸島などの香辛料産地）に到達できると考え、マゼランの航海を支援しました。この航海の成功によって、スペインは西回りのルートを確立し、世界規模の貿易競争を激化させることになりました。
問2	答え 4 企業の生産活動が活発になり、雇用が拡大することで失業者が減少する。	好況（景気が良い時期）には、消費者の需要が高まることで企業の売上が伸び、それに応えるために生産活動が活発化します。生産を増やすために企業はより多くの労働力を必要とするため、採用が拡大し、結果として失業者が減少するという循環が生まれます。
問3	答え 3 赤道直下の範囲	地球は球体であるため、本来は極地方（高緯度）にいくほど経線どうしの間隔は狭まっていきます。しかし、緯線と経線が直角に交わる地図では、高緯度でも経線が平行に描かれるため、高緯度地域ほど横方向に大きく引き伸ばされて表現されることになります。その結果、地図上で同じ面積を占めていても、拡大率が小さい赤道に近い低緯度地域ほど、その図形が本来示している実際の面積は大きくなります。
問4	答え 1 課税される所得金額が多くなるに従って、適用される税率が5%から最高45%まで段階的に高くなる仕組み。	所得税の累進課税は、所得の再分配機能を果たすための重要な仕組みです。課税対象となる所得金額が上がるにつれて適用される税率も段階的に上昇し、日本の現行制度では5%から最高で45%に達します。これにより、高所得者の税負担を相対的に重くし、経済的な格差を是正する役割を担っています。
問5	答え 2 9月の降水量は約220mm程度であり、冬季は北西からの季節風の影響で、太平洋側の地域に比べて降水が見られる。	舞鶴市の気候は日本海側気候に分類されます。夏から秋にかけては台風や梅雨の影響で降水量が増えますが、9月のピークは約220mm程度であり、300mmを超えるような太平洋側（潮岬など）に比べると秋の降水量は少なめです。しかし、冬になると北西の季節風の影響を強く受けるため、太平洋側の地域と異なり、雪や雨による降水がはっきりと見られるのが大きな特徴です。
問6	答え 2 遣唐使によって、大陸の広大な交易網を通じて集まった品々や文化が流入したため	正倉院の宝庫に納められた国際的な宝物は、当時の中国の王朝である唐との交流、すなわち遣唐使の派遣によってもたらされました。当時の唐はシルクロードを通じた東西交流の拠点であったため、日本にもペルシア（現在のイラン付近）やインドなどの文化が、唐を経由して流入しました。聖武天皇は、仏教の力で国を治める「鎮護国家」の思想のもと、こうした大陸の制度や文化を積極的に取り入れ、国家の安定を図りました。
問7	答え 4 ブラジル	南アメリカ大陸の大部分はスペインの植民地でしたが、現在のブラジルにあたる地域はポルトガルの植民地となりました。そのため、ブラジルでは周辺の国々とは異なり、現在もポルトガル語が公用語として使用されています。南アメリカの文化を理解する上で、この言語の違いは非常に重要なポイントです。
問8	答え 1 海水を真水に変える海水淡水化施設の建設や、砂漠での近代的な都市開発	西アジア諸国は世界最大級の石油の埋蔵量・生産量を誇り、その輸出収益を背景に急速な近代化を遂げました。降水量が少なく水資源が乏しいという自然環境を克服するため、石油収益を用いて海水淡水化技術へ投資し、生活用水を確保しながら砂漠地帯に近代的な都市を建設しています。
問9	答え 3 直接金融	企業が金融機関の仲介を経ずに、市場から直接資金を調達する方法を直接金融と言います。これに対し、銀行が預金者から集めた資金を企業に貸し出す仕組みを間接金融と呼びます。直接金融では、企業は株式を発行して出資を募ったり、社債を発行して借金をしたりすることで、広く一般の投資家から資金を確保します。
問10	答え 1 中央部に大雪山系などの標高2000m級の険しい山地が連なり、その両端に平野が広がっている。	北海道の中央部には「北海道の屋根」とも呼ばれる大雪山系などの険しい山々が南北に走っています。そのため、石狩平野（西側）から十勝平野（東側）へ向かう断面で見ると、中央付近で標高が2000m近くまで急激に高くなり、両端が低地になるという地形的特徴を示します。
問11	答え 2 正倉院 → 銀閣 → 待庵 → 日光東照宮	正倉院は奈良時代（8世紀）、銀閣は室町時代（15世紀）、待庵は安土桃山時代（16世紀）、日光東照宮は江戸時代（17世紀）にそれぞれ完成・改築されています。それぞれの建造物は、天皇による鎮護国家の時代、武士による東山文化の時代、戦国から統一へ向かう茶の湯の時代、そして幕府権力を象徴する時代という、各時代の特色を反映しています。
問12	答え 3 北海道の東側を南下する親潮は寒流であり、豊かな漁場を形成する要因となっている。	北海道の太平洋側を南下する親潮（千島海流）は、北の冷たい海域から流れてくる寒流です。プランクトンが豊富に含まれているため、好漁場を形成する重要な役割を果たしています。対馬海流は暖流であり、リマン海流は日本海を南下する寒流であるため、他の選択肢は誤りです。